「令和６年度地域交通検討調査業務委託」に係る
公募型プロポーザル方式による選定結果について

１　案件名称、契約期間
令和６年度地域交通検討調査業務委託
契約締結日から令和７年３月 13 日（木曜日）まで

２　選定した受注予定事業者
株式会社日建設計総合研究所 大阪オフィス

３　公募期間
参加申請書受付期間　令和６年８月 26 日（月曜日）から令和６年９月 10 日（火曜日）まで
提案書受付期間　　令和６年９月 12 日（木曜日）から令和６年９月 30 日（月曜日）まで

４　選定委員による審査の結果
⑴　選定委員名簿（敬称略、五十音順）

委員氏名	役職等
松中　亮治	京都大学大学院　工学研究科　准教授
葉　健人	大阪大学大学院　工学研究科　助教
吉田　長裕	大阪公立大学大学院　工学研究科　准教授

⑵　選定会議の開催日
令和６年 10 月 16 日（水曜日）

⑶　審査基準
次頁「『令和６年度地域交通検討調査業務委託』提案書採点集計表」のとおり

⑷　審査を行った事業者（五十音順）
株式会社日建設計総合研究所　大阪オフィス
株式会社丸尾計画事務所　大阪事務所　　全２者

⑸　審査の結果（選定委員の評価点）
次頁「『令和６年度地域交通検討調査業務委託』提案書採点集計表」のとおり

「令和6年度地域交通検討調査業務委託」提案書採点集計表

評価項目		基　　準	A　社	B　社	配点
			合計	合計	
業務実施体制	実施体制の的確性	・業務実施体制について、具体的かつ明確に記述されているか。	14	11	15
		・業務を適切に実施するために必要な経験等を有するスタッフの配置体制が確保されているか。	12	9	15
	管理責任者	・過去に同種又は類似する事例に取り組んだ実績があるか。	14	11	15
		・管理責任者は実績として挙げた業務において中心的及び主体的に参画したかどうか。	14	10	15
小　計　（60点）			54	41	60
業務実施計画		・本業務の意図、目的及び趣旨を十分に理解した計画になっているか。	13	9	15
		・本業務全体の実施方針や実施内容及び実施手順に妥当性、実現可能性はあるか。	24	18	30
		・本業務全体の実施方針や実施内容及び実施手順に新規性はあるか。	11	10	15
小　計　（60点）			48	37	60
技術提案	〈特定テーマ1に関する提案〉路線バスにおける需要に応じた持続可能な移動サービスを検討・提案する上で具体的な手法及び留意点を述べよ。	・業務目的を十分に理解し、実現可能性のある提案となっているか	24	18	30
		・新たな視点での提案（創意工夫や独自性、積極性等が盛り込まれた提案内容）となっているか。	24	18	30
		・着眼点に妥当性があり、路線バスの利用実態を適切に反映するなど合理的な提案となっているか。	13	8	15
		・要点がわかりやすく論理的かつ簡潔にまとめられた書類になっているか。	14	10	15
	〈特定テーマ2に関する提案〉いまざとライナー（BRT）、路線バスの利用実態に基づくBRT運行計画案の検討・提案する上で具体的な手法及び留意点を述べよ。	・業務目的を十分に理解し、実現可能性のある提案となっているか	13	11	15
		・新たな視点での提案（創意工夫や独自性、積極性等が盛り込まれた提案内容）となっているか。	12	9	15
		・着眼点に妥当性があり、路線バスの利用実態を適切に反映するなど合理的な提案となっているか。	13	9	15
		・要点がわかりやすく論理的かつ簡潔にまとめられた書類になっているか。	14	10	15
小　計　（150点）			127	93	150
プレゼンテーション		・本業務に対する取組意欲が高く、積極性が感じられるか。	13	12	15
		・発表の構成力、根拠や知識・技術力の裏付けなどがあり、説得力があるか。	13	11	15
小　計　（30点）			26	23	30
総合得点			**255**	**194**	**300**